

コード	3779	事務事業名称	地域集会施設事業			所属名	生活安全課
今後の方向性	⑥この事務事業の今後の方向性を選択し、その詳細について右欄に記入する。	☒ 改革・改善して継続			補助金交付システムの導入により、安定した補助金交付事務の確立を目指す。		
		☒ 手法プロセスの改革・改善					
		☐ 事業規模の拡大・縮小					
		☐ 統合・役割見直し					
	☐ その他						
☐ 廃止・休止							
☐ 事業完了							
☐ 現状のまま継続							
	⑦この事務事業の今後の経費・成果の方向性について選択し、右欄に理由を記載する。			経 費			補助金交付システムの導入により、導入以降は経費が増加するが、事務処理が確実に容易になり、効率化が図れます。
				削 減	不 変	増 加	
		成 果	向 上	☐	☐	☒	
			不 変	☐	☐	☐	
			低 下	☐	☐	☐	

この事務事業に対する市民や議会の意見（担当者が把握している意見） ※内部サービス業務の場合は、住民ではなく、サービス利用者、関連部門の意見や実態など	
集会施設管理運営補助金並びに集会施設設置・増改築・修繕事業補助金の補助率を上げてほしいとの要望がある。	

所属長コメント	自治会集会施設の維持管理等における費用の発生は、自治会活動に影響を及ぼすことから、自治会の集会活動等を円滑に行い、地域における自主的な活動を活発にするため、自治会負担を軽減する補助金として今後も継続する必要がある。	
評価調整委員会評価	☒ 改革改善して継続	補助金交付システムについては、費用対効果を検証したうえで導入等を検討し、効率化を図ること。
	☒ 手法プロセスの改革・改善	
	☐ 事業規模の拡大・縮小	
	☐ 統合・役割見直し	
☐ その他		
☐ 廃止・休止		
☐ 事業完了		
☐ 現状のまま継続		